

事業報告書

平成 29 年度

学校法人 村川学園

大阪調理製菓専門学校

大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

山手調理製菓専門学校

大阪健康ほいく専門学校

幼保連携型すこやか認定こども園

目 次

1.	法人の概要	2
①	理念・目的・育成人材像	2
②	学校法人の沿革	2
③	設置する学校、学科の入学定員及び総定員（平成29年度）	3
④	授業料等（平成29年度）	4
⑤	役員の概要	4
2.	平成29年度事業の概要	5
①	基本方針	5
②	各校の概要	5
A)	大阪調理製菓専門学校	5
B)	大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA	6
C)	山手調理製菓専門学校	6
D)	大阪健康ほいく専門学校	7
E)	幼保連携型すこやか認定こども園	7
3.	財務の概要	9

1. 法人の概要

① 理念・目的・育成人材像

理念・目的・育成人材像

技術だけでなく社会人として通用する人間性、調理師・製菓衛生師・保育士としてあるべき姿を教え、人を育てる

本校は、建学の精神（実学教育と豊かな知識の修得）に基づき、人材育成に努めてきた。

特に、学園三訓である

「正しい規律を守ること」

専門職業人として基本となる事項である。規律を守ることが自己の理性、すなわち判断力が正しい方向へと導かれるのである。

「深い知識と高度な技術を学ぶこと」

深い知識を備え高度な技術を持つことが、社会で即戦力を求められる専門職業人としての責任である。

「高い理想を持つこと」

常に高い理想を持つこと、すなわち目標を持つこと。高い目標を掲げ達成することこそが自己の成長につながるのである。

以上を教育方針の根幹として掲げている。

本校は、専門職業人（調理師、製菓衛生師、保育士）を輩出する専門教育機関として調理・製菓事業、福祉・幼児教育事業に貢献することを目的とする。

さらに、大阪健康ほいく専門学校 保育科において、乳幼児教育者としての教育目標を次に掲げる。

一、慈愛

一人ひとりが相手を慈しみ、思いやる気持ちを持つことで、豊かな人格が形成される。人格が形成されることにより自立した主体的な人財となるのである。

一、誠実

自ら真理を求めようとする意欲を持ち、技術を向上させること。自由な発想で誠実に行動し、他者を思いやり人間力豊かな社会のリーダーとなること。

一、純心

深い教養を身に付け、情操を養うこと。人を思いやり、人のために尽くし、人の立場に立って物事を考えられる素直な心を持つこと。

② 学校法人の沿革

1983年4月 学校法人村川学園設立

大阪調理師専門学校 調理師科 設立

1996年4月 南大阪社会福祉専門学校 介護福祉科設立（2009年3月廃止）

1998年4月 大阪調理師専門学校製菓衛生師科 設立

2000年4月 大阪調理師専門学校より大阪調理製菓専門学校に校名変更

- 2001年4月 南大阪社会福祉専門学校精神保健福祉科（昼間課程）一般養成 設立
（2007年廃止）
- 2002年4月 南大阪社会福祉専門学校より大阪健康福祉専門学校に校名変更
- 2007年4月 大阪健康福祉専門学校 保育科 設立
大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科短期養成 設立
- 2008年4月 大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科一般養成 設立
- 2009年4月 すこやか保育園 設立
大阪健康福祉専門学校より大阪健康ほいく専門学校に校名変更
- 2011年4月 大阪調理製菓専門学校 製菓総合本科 設立
- 2012年4月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA
調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立
- 2014年3月 大阪調理製菓専門学校 製菓総合本科、大阪健康ほいく専門学校 保育科
文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2015年2月 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 製菓総合本科
文部科学省による職業実践専門課程に認定
- 2015年4月 すこやか保育園より 幼保連携型すこやか認定こども園に変更
- 2016年4月 山手調理製菓専門学校 調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立
- 2017年4月 大阪調理製菓専門学校 調理総合本科 設置
山手調理製菓専門学校 調理総合本科 設置
大阪健康ほいく専門学校 こども科 設置

③ 設置する学校、学科の入学定員及び総定員（平成29年度）

（人）

学校名	学科名	入学定員	収容定員
大阪調理製菓専門学校	調理師科	160	160
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	160	160
	製菓総合本科	80	160
大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA	調理師科	120	120
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	40	80
山手調理製菓専門学校	調理師科	80	80
	調理総合本科	40	80
	製菓衛生師科	80	80
	製菓総合本科	40	80
大阪健康ほいく専門学校	保育科	80	160
	初等教育科	20	80
幼保連携型すこやか認定こども園		66	66

④ 授業料等（平成29年度）

（千円）

		大阪調理製菓専門学校				大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA			山手調理製菓専門学校				大阪健康ほいく専門学校	
		調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	調理師科	製菓衛生師科	製菓総合本科	調理師科	調理総合本科	製菓衛生師科	製菓総合本科	保育科	こども科
入学金		250				250			250				200	
授業料	1年	760				760			760				800	
	2年	/	760	/	760	/	/	760	/	760	/	760	750	
	3年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	600
	4年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	600
実習費	1年	700				700			700					
	2年	/	930	/	803	/	/	803	/	803	/	803		
施設管理費	1年	100				100			100				200	
	2年	100				100			100				200	
	3年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	200	
	4年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	200	
入学選考料		20				20			20				20	

⑤ 役員の概要

理事：7名（常勤4名、非常勤3名）

監事：2名（非常勤2名）

評議員：15名（常勤6名、非常勤9名）

2. 平成 29 年度事業の概要

① 基本方針

【大阪調理製菓専門学校、大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA、山手調理製菓専門学校 共通】

大阪調理製菓専門学校の設立設置の起源は、昭和 25 年創業の和食「うお健」という料理屋である。「おいしいものをお腹いっぱい」という経営理念の下、お店に来ていただいたお客様に感動を与える調理師の育成を目的とし、「現場で活躍できる真の調理師、パティシエを育成したい」という思いから、大阪府で学校法人立第一号の大阪調理師専門学校が誕生した。技術だけでなく社会人として通用する人間性、調理師・製菓衛生師としてあるべき姿、料理や菓子への感性、情熱など、人を育てるという教育理念を掲げる。原点である料理屋は、現在では食の総合ビルとして 3 店舗の専門料理店（日本料理専門店、中国料理専門店、ステーキハウス）があり、さらに本校の学生専用の西洋料理技術研究施設を設置した。在学中からプロ現場と同様の環境に身をおき、実学に基づき、現場に即した授業を展開する。

学内にはショップ施設、カフェ施設を併設。通常の教室の実習台では習得できない、プロの仕事の流れを体感しながら調理製菓技術を学べる環境を整えている。

【大阪健康ほいく専門学校】

指定養成施設として必須の現場実習に加え、学内にある附属施設 すこやか認定こども園（泉大津市認可）にて実際の子どもたちと関わり、学ぶ環境がある。教科書で学ぶ保育原理等をすぐに保育現場で実践し、よりリアルなスキルを身につける。

② 各校の概要

A) 大阪調理製菓専門学校

1. 主な教育活動

- ・産官学接続型プログラム
（大丸松坂屋百貨店、京阪ザ・ストア、ヤクルト販売、タマノイ酢など）
- ・海外研修
（イギリス・フランス 移動日を含め 8 日間）
- ・コンクール出場

2. 募集の状況

新入生 274 名、進級生 163 名

3. 修了の状況

卒業者数 326 名

4. 資格取得状況

製菓衛生師 81.5%
調理師免許 100.0%
パティスリーラッピング検定 100.0%
食育指導士 91.5%

食育インストラクター 100.0%
大阪府ふぐ処理講習 100.0%
技術考査 96.4%
ライフケアカラー検定3級 100.0%

5. 就職状況
就職率：96.8%

B) 大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

1. 主な教育活動
 - ・産官学接続型プログラム
(大丸松坂屋百貨店、京阪ザ・ストアなど)
 - ・海外研修
(イギリス・フランス 移動日を含め8日間)
 - ・コンクール出場
2. 募集の状況
新入生 174名、進級生 108名
3. 修了の状況
卒業者数 218名
4. 資格取得状況
 - 製菓衛生師 80.0%
 - 調理師免許 100.0%
 - パティスリーラッピング検定 100.0%
 - 食育指導士 100.0%
 - 食育インストラクター 100.0%
 - 大阪府ふぐ処理講習 100.0%
 - 技術考査 85.0%
 - ライフケアカラー検定3級 83.0%
5. 就職状況
就職率：92.0%

C) 山手調理製菓専門学校

1. 主な教育活動
 - ・産官学接続型プログラム
(小田急百貨店、一般社団法人全国心理業連合会など)
 - ・海外研修
(イギリス・フランス 8日間)
2. 募集の状況
新入生 125名、進級生 35名

3. 修了の状況
卒業生数 99 名
4. 資格取得状況
製菓衛生師 94.0%
調理師免許 100.0%
食育インストラクター 100.0%
技術考査 100.0%
5. 就職状況
就職率：92.0%

D) 大阪健康ほいく専門学校

1. 主な教育活動
 - ・ピアノ教育（「1：1」の個別レッスン、レベル別によるクラス編成など）
 - ・少人数授業「基礎ゼミ」「応用ゼミ」
 - ・すこやか認定こども園での実習
2. 募集の状況
新入生 66 名、進級生 78 名
3. 修了の状況
卒業生数 77 名
4. 資格取得状況
保育士 100.0%
幼稚園教諭 91.0%
幼児体育指導者 96.8%
認定ダンス指導員（初級） 100.0%
保育英語検定 100.0%
5. 就職状況
就職率：100.0%

E) 幼保連携型すこやか認定こども園

1. 主な教育活動
 - ・すこやか祭り
イングリッシュクラブでの活動発表
 - ・運動会
 - ・生活発表会
 - ・就学前教育
 - ・併設校との連携
(行事食、誕生会ケーキ、アレルギー対応おやつ、キッズクッキングの受講。)

2. 募集の状況
新入園児 15 名、進級児 48 名

3. 修了の状況
卒園児 1 名

3. 財務の概要

・資金収支計算書（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

単位：千円）

収 入 の 部	
科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	1,917,085
手数料収入	18,658
寄付金収入	0
補助金収入	81,089
資産売却収入	100,000
付随事業・収益事業収入	106,919
受取利息・配当金収入	2,103
雑収入	48,116
借入金等収入	1,650,000
前受金収入	1,499,371
その他の収入	89,489
資金収入調整勘定	-1,436,931
前年度繰越支払資金	3,501,206
収入の部合計	7,577,105

支 出 の 部	
科 目	金 額
人件費支出	442,121
教育研究経費支出	380,323
管理経費支出	291,219
借入金等利息支出	30,266
借入金等返済支出	1,011,663
施設関係支出	4,549,670
設備関係支出	6,673
資産運用支出	119
その他の支出	47,494
資金支出調整勘定	-65,519
次年度繰越支払資金	883,076
支出の部合計	7,577,105

・事業活動収支計算書（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

		単位：千円)		
科 目		金 額		
教育活動収支	学生生徒等納付金	1,917,085		
	手 数 料	18,658		
	寄 付 金	0		
	経常費等補助金	81,089		
	付随事業収入	106,919		
	雑 収 入	48,116		
	教育活動収入計	2,171,867		
	人 件 費	442,121		
	教育研究経費	520,070		
	管 理 経 費	294,338		
	教育活動支出計	1,256,529		
	教育活動収支差額	915,338		
教育	受取利息・配当金	2,103		
	教育活動外収入計	2,103		
活動外収支	借入金等利息	30,266		
	教育活動外支出計	30,266		
	教育活動外収支差額	△ 28,163		
	経常収支差額	887,175		
	特別収支	その他の特別収入	3,386	
		特別収入計	3,386	
		資産処分差額	0	
		特別支出計	0	
	特別収支差額	3,386		
	基本金組入前 当年度収支差額	890,561		
	基本金組入額合計	△ 2,753,578		
	当年度収支差額	△ 1,863,017		
前年度繰越収支差額	978,364			
翌年度繰越収支差額	△ 884,653			

・貸借対照表（平成30年3月31日）

単位：千円）

資 産 の 部	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	11,227,613	6,824,367	4,403,246
流 動 資 産	908,291	3,608,337	-2,700,046
資 産 の 部 合 計	12,135,904	10,432,704	1,703,200

負 債 の 部	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	2,923,345	2,298,758	624,587
流 動 負 債	1,859,262	1,671,210	188,052
負 債 の 部 合 計	4,782,607	3,969,968	812,639

純 資 産 の 部	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	8,237,950	5,484,372	2,753,578
繰 越 収 支 差 額	△ 884,653	978,364	-1,863,017
純 資 産 の 部 合 計	7,353,297	6,462,736	890,561
負債及び純資産の部合計	12,135,904	10,432,704	1,703,200

・財産目録（平成 30 年 3 月 31 日）

単位：千円)

1 資産総額	12,135,904	
固 定 資 産	11,227,613	土地・建物・構築物・教育研究用機器備品・管理用機器備品・ 図書・車両・減価償却引当特定資産・電話加入権・ソフトウェア・ 出 資 金 ・ 預 託 金
流 動 資 産	908,291	現金預金・未収入金・貯蔵品
2 負債総額	4,782,607	
固 定 負 債	2,923,345	
流 動 負 債	1,859,262	未払金・前受金・預り金
3 正味財産	7,353,297	